



ひ い の 子

平成29年度がスタートしました

うらかな春を迎え、子どもたちの元気な声や笑顔とともに平成29年度がスタートしました。4月10日には始業式を行い、11日には明るく元気な27名の1年生を迎えて、全校141名がそろいました。

どの学級でも入学や進級の喜びと新年度にかける意気込みが感じられ、元気いっぱいのスタートを切ることができました。

『ふるさとを愛し 心豊かに たくましく生き抜く斐伊の子の育成』を教育目標に、『学び合う子 助け合う子 やり抜く子』をめざして、教育活動を力強く推進します。

保護者や地域の皆様のご協力を得ながら、斐伊の宝である、活力に満ちたたくましい子どもの育成に全力で取り組みます。そして、『元氣と笑顔があふれる学校』をめざします。子どもたち、教職員の元氣と笑顔がいつでも学校にあふれているように、そして来校された保護者や地域の皆様にそれが広がっていくように教職員一丸となって努力してまいります。

どうぞよろしく
お願いいたします



校長	勝田 寛	にこにこ担任	小山 均
教頭	伊藤 彰彦	専科	飯塚 金子
1年担任	藤原恵美子	養護	景山 慶子
2年担任	山崎 節子	主任主事	林 結花子
3年担任	原 道夫	校務技師	後山ひとみ
4年担任	錦織 史子	支援員	有藤 宏子
5年担任	梶谷 峻希	支援員	矢野 直子
6年担任	勝部 夕美	学校司書	山根由美子
ひまわり担任	勝部 由紀	地域CN	多根 章生
なかいし担任	内藤 博信		

校長 勝田 寛



初めての木次町での勤務、母校斐伊小学校での勤務になります。教員として歌った始業式での校歌は、母校に勤めさせていただける喜びとともにその責任の大きさを実感させてくれました。

勤務初日に校舎周りを歩いてみました。昔の子どもが思い出されるものや場所を見つけるたびに、うれしくなってきました。

早く子どもたち全員の名前を覚え、名前で呼べるようにしたいと思っています。どうぞよろしくお願いたします。

教頭 伊藤 彰彦



今年度からこの斐伊小学校で再び勤務することになりました、伊藤彰彦です。今の四年生以上とは三年前まで一緒に過ごしていました。斐伊の子どもたちのよさは、何と言っても素直なところ、元氣のよい挨拶、前向きにがんばるところと、あげたらきりがありません。

みんなが笑顔になれる学校を目指して微力ではございますが、努力をしようと思います。どうぞよろしくお願いたします。

にこにこ担任 小山 均



阿用小学校から来ました。住まいは大東町で、大東高校の近くです。桜が大変きれいな素敵な学校に勤めることができとても嬉しいです。野菜や花を育てるのが好きなので、子ども達と一緒に育てる機会があるといいなと思っています。また、速くはないですが、走るのが好きです。子どもたちと一緒に走るのを楽しみにしています。どうぞよろしくお願いたします。

ひまわり担任 勝部 由紀

この度斐伊小学校に着任いたしました、勝部由紀と申します。出身は掛合町波多です。この斐伊小学校が初めてとなりますが、日々、努力して何事にも精いっぱい励む所存です。



春、斐伊小学校の周りに満開の桜が咲き誇っている光景が本当に綺麗で、とても印象に残っています。子どもたちも明るく元気な子どもたちばかりで、これから一緒に勉強する日々をととても楽しみに感じています。

どうぞよろしくお願ひいたします。



はきはきとした返事やあいさつ 入学式で1年生が光っていました！

校長のお祝いの言葉を言い終えるとともに、1年生の子どもたちは大きな声で『ありがとうございます。』と返しました。予想もしていなかったのに、思わずこちらも「どういたしまして。」と応えました。一生懸命聞いていることとともに、はっきりと受け答えをしている初々しい姿が、式場で輝いて見えました。清々しい気持ちとともに、これからの1年生の成長がとても楽しみになりました。

お祝いの言葉として、『3つの花』の話をしました。あいさつをすると、花を咲かせる『赤い花』。しっかりと聞くことができるときれいに咲く『黄色の花』。自分のことを自分でするようにすると花を開かせる『白い花』。がんばって、たくさんの赤、黄色、白の花を咲かせましょうと話しました。

学校とともに、ご家庭や地域でもお声掛けいただき、たくさんのきれいな花が咲くようにピッカピカの1年生を励ましていただきますようにどうぞよろしくお願ひいたします。

脳みそを鍛えよう！！

市連合音楽会に向けて、今年も原 豊先生においでいただき、ご指導をしていただきます。計5回指導を受けますが、第1回目を18日(火)に行いました。「目と耳でもっと集中しよう。そのためにも、もっと脳みそを鍛えよう。どうするか。それは考えることだよ。」4・5年の子どもたちに伝えられた言葉です。合唱を通して子どもたちは、たくさんのお話を学んでいます。

※紙面の都合上、今年度の斐伊小学校の教育については5月号でお知らせいたします。

● ● ● ありがとうございます ● ● ●

前斐伊小学校長 加納諭高様

記録会・ロードレース大会メダル

金・銀・銅メダル それぞれ252個ずつ

(計 756個)

これまで記録会とロードレース大会のメダルは、授与後に返還となっていました。子どもたちへの励ましとして一人一人に授与できるようにメダルを予備も含め10年分いただきました。加納諭高前校長先生の心のこもった素敵な手作りメダルです。

5月 行事予定

- 2(火) バス遠足(1~4年)
- 8(月) 眼科検診 代表委員会
- 9(火) 内科検診(5・6年)
- 10(水) 壮行式 集金日 新掃除場所スタート
- 11(木) 市陸上競技大会 消防署見学(4年)
- 12(金) 陸上大会予備日 内科検診(1・2年)
- 16(火) 家庭訪問①
- 17(水) 家庭訪問② 原 豊先生合唱指導
- 18(木) 家庭訪問③ 読み語りスタート
- 19(金) 家庭訪問④
- 23(火) 家庭訪問⑤
- 24(水) 書取会 原 豊先生合唱指導
- 25(木) 運動会予行練習
- 26(金) 内科検診(3・4年)
- 27(土) なかよし運動会
- 28(日) 運動会予備日
- 29(月) 振替休業日
- 30(火) 歯科検診(1・2年)





ひいの子

「チーム斐伊小」で大活躍！！

～ 雲南市陸上競技大会 ～

入学式の次の日よりスタートした陸上練習。5・6年生全員で毎日一生懸命やり抜きました。市陸上競技大会では、練習の成果を十分に出し切り、一人一人がめあてに向かって力いっぱいがんばりました。自己記録を大きく更新した子、残念ながら練習通りにいかなかった子とそれぞれですが、大きな大会において全力で取り組んだことは、やり抜いた充実感とともに大きな自信にもつながりました。

閉会式後、子どもたちのさわやかな笑顔がとても印象的でした。

大会において、緑のユニフォームの斐伊の子どもたちはトラックやフィールドで大活躍でした。大活躍を支えたのは、5・6年生自身のがんばりぬこうとする強い気持ちと4年生以下の応援。そして、体育主任を中心とした教職員の熱心な指導。まさに、『チーム斐伊小』であったと思います。

○ 自分たちで考え、自分たちでやり抜こうとする気持ちを育ててほしい。

○ 友だちとつながる。縦割り班でつながる。家族とつながる。つながりを感じ、つながりを深めてほしい。

と考えております。

8：50に入場行進を始めます。たくさんの皆様のご来場をお待ちしております。

陸上競技大会 決勝の結果

5女 100M	1位	松尾 凉杏	15" 32
	2位	安部萌々夏	15" 34
		*予選	15" 15 大会新
6男 100M	1位	佐藤 彪大	14" 07
		*予選	13" 75 大会新
5女 600M	8位	中島 美月	2' 12" 57
5男 1000M	2位	高橋 成維	3' 30" 37
6男 1000M	5位	伊藤 誠斗	3' 31" 80
	6位	錦織 涼雅	3' 32" 56
全男ソフトボール機材	4位	曾田 陸都	47m19
5女 400mR	1位		63" 23
5男 400mR	4位		63" 17
6女 400mR	5位		64" 65
6男 400mR	2位		59" 81

壮行式、
っばい旗を
振る四年生



閉会式後、
みんな
でピース！

5月27日（土）には、なかよし運動会を計画しております。『最後まであきらめずに なかまを信じてがんばろう』をスローガンに、学年ごとに分担を決め、準備を進めています。

準備期間は短いですが、応援練習や種目練習、係や学年の準備に一生懸命です。取組を通し、



PTAバレー発会式が、5月12日に行われました。

9月17日の市P連バレーボール大会に向けて、週2回の練習がスタートしました。チーム力を高めるとともに、練習を通して親睦を深めてほしいと思います。

今年も、監督に細木 寛様、コーチに宇田川泰行様、マネージャーに小田川裕子様を迎えました。お世話になります。また、PTA保体部の皆様には、練習をサポートしていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

平成29年度 斐伊小学校の教育

学校教育目標

ふるさとを愛し 心豊かに たくましく生き抜く斐伊の子の育成

しまね教育ビジョン
「島根を愛し 世界を志す 心豊かな人づくり」
第3次雲南市教育基本計画の基本目標
「ふるさとを愛し、心豊かで、
たくましく未来を切り拓く雲南市のひとづく

第2次斐伊地区振興計画 スローガン
「笑顔あふれ つながり広がる 斐伊の郷」
(3) ほこりをもち 次世代へつなげる斐伊

めざす子ども像

経営の重点

学び合う子(知)

自分の考えをもち、
高め合う子

授業改善による学力の育成〔めあてとまとめ・振り返りの徹底、言語活動の充実〕

家庭学習の定着〔自主学習の推進〕

特別支援教育の充実〔適切で細やかな個別支援の充実〕

助け合う子(徳)

互いに思いやり、
助け合う子

人権教育の充実〔居場所と絆のある学級づくり〕

豊かな体験活動の充実〔なかよし班活動、本物との出会い体験活動の充実〕

読書活動と図書館活用教育の推進

ふるまい向上の推進〔あいさつ、そうじ、はきもの〕

やり抜く子(体)

元気に、
最後までやり抜く子

体育科を中心とする体育活動と体育的活動の充実

基本的生活習慣の確立〔元気アップカードによる取組〕

自尊感情の育成〔子ども理解と具体的継続的な個別支援〕

目標達成のための基盤

信頼される学校づくり(家庭・地域との連携・協働、小中・小小連携)

めざす学校像

めざす教職員像

元気と
笑顔が
あふれる学校

- 笑顔で元気な教職員(豊かな人間性と広い社会性)
- 温かさと厳しさのある教職員(深い子ども理解と一貫した指導)
- 学び合う教職員(使命感と専門性)
- チーム斐伊で取り組む教職員(目標の共有と同僚性)

今年度の学校経営方針です。
『元気と笑顔』をキーワードに取り組みます。

三年生の斐伊探険、四年生の消防署見学、五年生の田植え、青少年育成協議会での田植え、運動会での盆踊り、朝の読み語り。たくさんの方々にボランティアとして、教育活動にご参加いただき、ご指導いただいております。地域とのつながりの中で、豊かで充実した活動にしております。『チーム斐伊』の力です。ありがうございます。

6月 行事予定



- | | |
|-------------------------|-------------------------------|
| 1(木) 尿検査(1回目) 原 豊先生合唱指導 | 13(火) 市連合音楽会(ラ・メール) |
| 2(金) 全校朝礼 歯科検診(3・4年) | 15(木) 耳鼻科検診 |
| 3(土) 3年親子活動 | 16(金) 尿検査(2回目) |
| 6(火) 4年請川探険 6年文化財子ども塾 | 午前中授業〔下校 13:15〕 |
| 歯科検診(5・6年) | 17(土) PTA生活部研修会(木次ドライビングスクール) |
| 7(水) 心電図・血液検査 6月計算会 | 18(日) 1年親子活動 |
| 8(木) 校内記録会 | 20(火) 3年ふれあい交流会(交流センター) |
| 9(金) 原 豊先生合唱指導 | 21(水) 6月書取会 |
| 11(日) 2年親子活動 | 23(金) 全校朝礼 |
| 12(月) 壮行演奏会 | |





ひ い の 子

指揮に集中しました！
友達の声をよく聞きました！
聞く人に心をこめて伝えました！
 ～ 6/13 (火) 雲南市連合音楽会 ～

6月13日(火)、ラメールにおいて雲南市連合音楽会がありました。今年度は、初めて全小中学校が参加しました。市内全小中学校が3部に分かれはしますが、それぞれの学校のよさを知り、音楽の美しさやすばらしさにどっぷり浸かることは、豊かな心を醸成する上でとても貴重な機会であります。

4・5年生が、練習の成果を披露しました。合唱では、原 豊先生に5回も指導に来ていただきました。合唱練習を通して、原先生が伝えられたことは、

- 集中しよう。きょろきょろしない。
- 友達の声をよく聞こう。合わせよう。
- 聞く人に心を込めて伝えよう。

ということでした。

練習を重ねるにつれ、きょろきょろそわそわしなくなります。先生のほうを向いて、しっかり聞こうとします。



合唱「地球星歌～笑顔のために～」

休憩が少なくても、きちんと立って歌います。がまんできます。声の出し方に気をつけ、優しく丁寧に歌います。友達の声をよく聞こうとします。何よりも、歌うときの顔が、姿勢が、変わってきました。原先生の指導のときだけではありません。

音楽練習を通して、そんな子どもたちの姿が生まれました。本番では緊張の中、練習通りに『集中して、聞き合っ、心をこめて』発表しました。子どもたちの歌う姿に感動しました。

一つのことをみんなで作りに上げることはとても大変な作業です。でも、それをやり遂げたことで、作り上げる素晴らしさと達成感を感じた

ことと思います。

『素晴らしい発表でした。声づくりの土台ができました。これを磨くと、声の芯ができます。』発表後に、原 豊先生が私に伝えられた言葉です。声づくりは、歌づくり。声の芯は、声の響き、強さ、太さ。歌の力でしょうか。

子どもたちは、音楽練習を通して、本当に大切な学習をしたなあとてもうれしくなりました。



リコーダー奏「ひまわりの約束」

楽しい音楽会

4年 勝部 太誠

ぼくたちの番がきて、「ひまわりのやくそく」をしました。Bはかんたんなので、だいじょうぶという気持ちでした。Cはぼくがいつもつますところです。テンポが速いところです。Dはソプラノ2のカバーみたいにしないといけないので、小さい音を意ししました。

次は歌です。いい声でいこうと思いました。よく言われたことで、息をもらさないようにしたいと自分に言い聞かせました。終わったら、思わず自分でも「よかった」と思いました。

だいじょうぶ前、練習もしていないときは、「ひまわりのやくそく」なんかできるわけはないや)とっていました。でも、やるうちに上手になりました。歌はいっぱい注意されて、リコーダーと同じでやりたくない時もありました。

でも、うまくなると楽しくなって、音楽会をせいでいいと思ってきました。練習してきたし、せいでいいので来年の音楽会が楽しみになってきました。

笑顔いっぱいのなかよし運動会

～6/9(金) 雲南市特別支援学級 運動会～

6月9日(金)、大東体育文化センターにおいて市内特別支援学級「なかよし運動会」が行われました。市内特別支援学級の子どもたちが集まり、みんなで仲良く運動を楽しむことができます。そして友だちと協力したり、進んで体力づくりをしたりしようとするのをねらいに毎年開催されています。

なかよし、にこにこ、ひまわり学級の6人と保護者の皆様が参加されました。開会式前に、各組で自己紹介をし、その後中学生をリーダーに応援練習がありました。すぐに同じ組の友だちと打ち解け、大きな声で参加しました。

競技においては、親子種目もあり、とってもいい顔でがんばりました。他校の友だちとの交流を深めるとともに、親子で力を合わせて体を思いきり動かし、運動の楽しさを感じました。

なかでも、低学年がんばり走(1分30秒で体育館内のコースを何周走れるか)では、見事2年 松島 永典さんが優勝しました。



先頭を走る松島永典さんと、それを追う吾郷煌介さん

たくさんの応援が力になりました

～6/8(木) 校内記録会～

校内記録会には、たくさんの保護者の皆様、地域の皆様においでいただきました。皆様の応援が子どもたちの励みになり、苦しいときの大きな力になりました。ありがとうございました。

子どもたちは様々な思いをもって、校内記録会に臨みました。記録会前の雨に、中止を願った子どもがいます。長距離は苦手だなあ…、どうしようと不安だった子どもがいます。ようし、今年も

(今年こそ)1位をねらうと張り切っていた子どもがいます。今日は、絶対〇〇さんに勝ちたいと心にひそかに誓っていた子どもがいます。

ですが、全員完走をすることができました。ゴール前のデッドヒートあり、涙のゴールインありと子どもたちのがんばりが光る校内記録会でした。それを支えていただいたのはやはり保護者、地域の皆様の応援ではなかったかと思えます。

応援してもらい、思いを共有してもらっていると感ずることで、子どもたちは最後の力をふり絞って走り切りました。



金・銀・銅メダル受賞者

		1位	2位	3位
1年	男子	伊藤 翼	石橋 壱基	糸川 健矢
	女子	大坂 美穂	森山 梨聖	松島 妃希
2年	男子	益田 庚弥	矢田貝斗真	石橋 壇
	女子	妹尾 のん	安部陽菜実	河角 芽那
3年	男子	大坂 悠人	河角 海輝	糸川 優人
	女子	高橋りりあ	内田 和奏	坂田 結菜
4年	男子	勝部 太誠	矢田貝和真	細木 勇希
	女子	河角 樹那	藤原 百花	亀山 佳稟
5年	男子	高橋 成維	狩野 勇裕	妹尾鼓太郎
	女子	中島 美月	松尾 凉杏	河角乃々葉
6年	男子	佐藤 彪大	伊藤 誠斗	錦織 涼雅
	女子	伊藤 真稀	細木 和華	錦織 胡海

7月 行事予定

- 3(月) お話の会(4・5・3年)
- 5(水) 7月計算会
- 7(金) 学習公開日(学習公開、地区児童会、救急法講習会)、PTA生活部会
- 10(月) お話の会(1・6・2年)
- 11(火) 3・4年水泳教室
- 12(水) 7月書取会 クラブ 永井記念館見学(6年) スクールカウンセラー勤務
- 13(木) 学校評議員会14:00～
- 17(月) 海の日
- 19(水) 給食最終日
- 20(木) 1学期終業式
- 21(金) 夏季休業開始





ひ い の 子

1学期をふり返って

先週、1学期の取組を記録写真を見ながらふり返っていました。写真を見て改めて気付いたことは、どの学級の子どもたちもこの4カ月で大きく成長しているということです。実際に見ているだけでは気づかないのですが、4月の写真と比べてみると明らかに違います。体つきとともに、顔つきも違います。それぞれの学年なりの経験を積んだ顔になっています。

入学式、陸上競技大会、なかよし運動会、記録会、音楽会の行事や学級での様々な学習活動を通して、がんばった思いが達成感や充実感となり、一人一人の確かな自信につながっているからこそと強く感じました。

そこで、担任に1学期子どもたちががんばったこと、または成長したことを一つに絞って聞いてみました。回答は以下の通りです。

- 1年 あいさつが元気よくできたこと（地域の人に、読み語りの人に、教職員へ、子どもたち同士で「ここがすごい！」）
- 2年 集合が静かに素早くできるようになった。
- 3年 学習中に考える力
- 4年 毎日元気いっぱいであったこと。給食をもりもり食べて、いつも食缶がからっぽだった！
- 5年 人の話を『きく』姿勢。（特に学習中）
- 6年 6年生としての自覚
- なかよし 毎日の勉強をたゆまずがんばりました
- ひまわり 「はい」「いいえ」を自分ではっきりとすること
- にこにこ 気持ちをこめた音読

そして、明日からの夏休みにがんばってほしいことを一つに絞って聞いてみました。

- 1年 自分にできるお手伝いを決めて続けること
- 2年 お手伝い
- 3年 お手伝い

- 4年 出会った人に自分から大きな声であいさつをしてほしい。
- 5年 けじめのある生活
- 6年 学校ではできない体験（いろいろな人と関わること）
- なかよし 決めたお手伝いを毎日がんばってほしい
- ひまわり 外に出てたくさんものを見て、触れる体験をしてほしい。
- にこにこ 規則正しい生活



明日から8月29日までが、夏休みとなります。自分の目で見て、自分の耳と口でお話しし、自分の頭で考えてほしい。自分の足でいろいろな所に行き、自分の耳と肌で感じてほしい。自分の体を通した体験は、実感をもった体験となり、本物の力となります。

自分で動いて考えた夏休み。やり抜いたことがいっぱいできた夏休みにしてほしいと願っています。

夏休みを終えた子どもたちの顔を見ることが今から楽しみになってきました。

人権擁護委員の皆様を持って来ていただいた「人権の花」の種を担当が苗に育て、先週全校でプランターや花壇に植えました。マリ



ーゴールド、サルビア、ミニひまわりです。人権の花が子どもたち一人一人の心の中にも大きくきれいに咲くように、全校でお世話をしていきたいと考えています。

見守り隊の皆様 今年もどうぞよろしくお願ひします

7月10日（月）の集団下校は、普段見守り隊としてお世話になっている寿会16名の皆様においでいただき、地区ごとに一緒に行いま

した。一緒に下校することで、より仲良くなることと、危険箇所の確認をすることが目的でした。



里方寿会会長の山根幹男様から、車に気をつけて安全に下校すること、大きな声で元気よくあいさつをすることのお話がありました。その後、地区ごとに出発しました。

とても暑い日でしたが、たくさんのお見守り隊の皆様にご参加いただきました。ありがとうございました。

日頃のお見守り隊活動に改めて感謝申しあげますとともに、今後とも子どもたちの安全な通学の見守りをどうぞよろしくお願いいたします。

第1回学校評議員会を開催しました

7月13日(木)に第1回学校評議員会を開催しました。学校評議員制度は、よりよい学校づくりをめざして、学校の取組や子どもたちの様子について広く意見をお聞きするとともに、その取組を保護者や地域の皆さんにお知らせしてもらうためのものです。

今年度は、学校との関わりの深い以下の皆様にご学校評議員をしていただいています。

田壺 勉様(青少年育成協議会会長)
高橋 一様(放課後子ども教室代表、民生児童委員)
山本 悦子様(主任児童委員)
多根 英志様(P T A会長)
陶山奈々絵様(保護者代表)

13日は、授業での子どもたちの様子を見ていただき、今年度の学校の取組についての説明の後、意見交換を行いました。学習の様子や夏休みの生活、子ども教室の様子、ホームページについて、ご意見をいただきました。

子ども教室においての話です。体育館で遊んで、交流センターに帰ってきた時のことです。先に帰ってきた子どもたちのはきものが乱雑になっているのを見て、後から帰ってきた子どもたちがきちんと揃えていたそうです。はきものそろえががんばっている様子をお聞きし、とてもうれしくなりました。※学校では、あいさつ、そうじ、はきものそろえを今年度のふるまいの重点として指導しています。

笹巻きボランティアの皆様 ありがとうございました

6月27日(火)2年生、28日(水)1年生の笹巻きづくりには、たくさんのボランティアの皆様にお世話になりました。おかげで今年も、おいしい笹巻きを一緒に作って食べることができました。ありがとうございました。



7~9月 行事予定

- 7月
22(土) ラジオ体操中央集会〔斐伊グランド〕
26(水) P T A総務部会 19:00~
8月
2(水) P T A生活部会 19:00~
5(土) 斐伊七夕祭り(4・5年出演)
20(日) P T A環境整備奉仕作業 6:30~8:30
空き缶つみ大会〔体育館〕10:00~
26(土) 4年学年活動 【青少協】稲より作り
30(水) 2学期始業式
9月
5(火) 夏休み体験発表会
8(金) 集金日
10(日) 授業日(永井隆平和賞式典)
11(月) 振替休業日
13(水) 6年修学旅行~14日 5年交流会
15(金) 全校朝礼 市P T Aバレー大会壮行式
17(日) 市P T Aバレーボール大会(加茂中学校体育館他)
26(火) 学習公開日(学習公開・1年給食試食会・学校保健委員会)
28(木) 5年宿泊研修~29日



● ● ● お知らせ ● ● ●

「お盆」の期間中である8月14日(月)、15日(火)は、市内小中学校において教職員が不在となります。教職員の休暇所得を一層促進させることや多忙感の軽減を図るため、電力消費の抑制および近隣市町の状況等を勘案しての措置であります。

何かありましたら、斐伊小学校(42-0348)にかけてください。管理職に転送されます。



ひ い の 子

めざす子ども像に向けて

今年度は、学校教育目標『ふるさとを愛し心豊かにたくましく生き抜く斐伊の子の育成』のもと、

学び合う子【自分の考えをもち、高め合う子】
助け合う子【互いに思いやり、助け合う子】
やり抜く子【元気に、最後までやり抜く子】

の育成をめざしています。教職員で1学期の成果と課題を確認し、以下のことに2学期は重点を置いて取り組みます。

「学び合う子」をめざして

- 計算会や書取会に向けて、練習を重ねることで自信を育てます。
- 授業において、まとめやふり返りを必ずすることで学習がより身に付くようにします。
- 宿題の一つとして自主学習に取り組みさせます。低学年でも少しずつ取り組みさせます。自主学習のやり方も指導します。

「助け合う子」をめざして

- なかよし遊びを計画的に設定します。
- 学校司書との授業を計画的に行います。読書活動に力を入れます。
- そうじとトイレのスリッパそろえに力を入れて取り組みます。

「やり抜く子」をめざして

- 体育の時間に、全力走を設定します。
- 睡眠やメディアに関する学習に力を入れます。
- 毎月行う「にこにこアンケート」により、子ども一人一人に寄り添える指導・支援に努めます。

斐伊小学校ホームページでは、毎週の更新をめざし、内容を少しずつ充実したものにしていきます。

斐伊小学校HPは、
http://shimane-school.net/unnan/hii-sho_web/

または、『雲南市斐伊小学校』で検索してください。

9月4日(月)給食後、ランチルームでの全校歯磨き。誰一人話をする子はなく、どの子も歯磨きを一生懸命にしています。聞こえるのは、歯磨きの音楽だけです。耳を澄ませば、隣の歯磨きの音が聞こえてきます。

落ち着いた、しっとりとした空気が流れています。きっと子どもたちの心の中も同じだったと思います。とても豊かな時間に感じました。

20日(木)は、2年生と4年生が研究授業を行いました。意欲的に考え、友だちと自分の考えを伝え合っていました。

9月5日(金) 夏休み体験発表会

9月5日の夏休み体験発表会では、学級発表で選ばれた代表の子どもたちが全校の前で発表しました。

- 1年 足立 麗衣 ベトナムのプールで泳いだこと
佐々木亮祐 切符を買って汽車に乗ったこと
- 2年 和泉 希明 稲刈りのお手伝い
伊藤 綺希 一輪車の練習
- 3年 須山 恵太 早起きしてラジオ体操を続けたこと
山根 冬聖 野球の応援をがんばったこと
- 4年 佐々木優太 兄弟三人で汽車に乗ったこと
矢田貝和真 竹ご飯をつくったこと
- 5年 妹尾鼓太郎 ペーパーウェイト作り
河角乃々葉 野球の試合を見に行った
- 6年 佐藤 彪大 サッカー県選抜のメンバーとして静岡に行ったこと

発表の中には、真剣に集中している姿、くじけそうだったけど最後までやり切った姿、楽しさを体で感じてい



る姿がありました。夏休みの貴重な体験を通して、一回りも二回りも大きく成長した子どもたちを感じました。

どの子にとっても、思い出がどっさりでき、心も体も大きくなりました。

お母さんたち がんばる！！ ～雲南市PTAバレーボール大会～



9月17日(日)に加茂小・中学校体育館において雲南市PTA連

合会バレーボール大会が行われました。5月よりこの大会に向けて練習を積み重ねてこられました。

惜しくも決勝トーナメントには進めませんでしたが、お母さんたちのがんばりがコートの上で輝いていました。

選手、保体部の皆様、本当にお疲れさまでした。そして細木 寛監督・宇田川泰行コーチ・小田川裕子マネージャーには、大変お世話になりました。ありがとうございました。

結果 予選リーグ

斐伊小	0	$\left. \begin{array}{l} 10-15 \\ 11-15 \end{array} \right\} 2$	木次小
斐伊小	2	$\left. \begin{array}{l} 15-5 \\ 16-14 \end{array} \right\} 0$	加茂中

● ● ありがとうございます ● ●

○ 8月20日(日)に行われたPTA奉仕作業では、保護者の皆様に校舎内外をとてきれいにしていただきました。

おかげで、2学期のスタートを気持ちよく切ることができました。早朝よりお疲れ様でした。

○ 5年生 米づくり体験学習では、9月5日(火)にはよりない、10日(日)には稲刈りを行い、地域講師の皆様に



大変お世話になりました。子どもたちとともに作業しながら、分かりやすくご指導くださいました。

【よりない】

足野隆二様、加本孝之様、小林喜好様
高橋 一様、富田勇次様、渡部昭義様

【稲刈り】

足野隆二様、加本孝之様、高橋 一様、渡部昭義様

○ 9月8日(金)に2年生が町探険を、14日(木)には3年生が木次図書館と井谷明盛堂の社会科見学を行いました。

2年生町探険では、周藤製材と雲南夢ネット木次局の方が声をかけてくださり、見学もさせていただきました。丁寧に説明していただきました。

子どもたちは大喜び。引率した教員は大感激でした。

10月 行事予定

- 1(日) 地区民体育大会(振替休業日なし)
- 2(月) 読書週間 斐伊音頭練習②3年
三瓶先生ダンス指導③1年④3年
- 3(火) 写生会(2年生以外) 10月計算会
ミニバス練習試合(木次小)⑤⑥6年
- 4(水) エネルギーセンター見学4年
- 5(木) 三瓶先生ダンス指導②3年③2年
スクールカウンセラー来校日
PTA 文教部会 19:00~
- 6(金) 写生会予備日
- 10(火) ミシン講師来校①②5年
- 11(水) 集金日 斐伊音頭練習①3年
- 12(木) ミニバス壮行式
- 13(金) 市ミニバス大会(大東公園市民体育館)
リサイクルプラザ見学4年
- 16(月) 斐伊音頭練習②3年 走ろう習慣
- 17(火) 芸術家派遣事業(和太鼓)10月書取会
- 18(水) 写生会(2年)
- 19(木) 午前中授業(12:50 集団下校)
- 20(金) なかよし学習会(ひまわり・なかよし・にこにこ) 児童総会
- 26(木) フリー学習公開日
ロードレース大会②③
- 27(金) 全校朝礼 ロードレース大会予備日
- 31(火) ミシン講師来校①②5年





ひ い の 子

全国学力・学習状況調査 の結果を受けて

4月18日(火)、6年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査の結果は、以下のようになりました。

- 国語 A(知識)については、全国平均並みですが、国語 B(活用)は全国平均に比べて低いです。
- 特に、書く力を育てなくてはなりません。
- 算数 A(知識)、算数 B(活用)については、ともに全国平均に比べて低いです。
- 特に「図形」の領域において、間違いが多かったです。

そこで、9月号でもお知らせしましたが、以下の点に重点を置いて学力育成に取り組めます。

- ◇ 授業の「めあて」をはっきりと示し、めあてに整合する分かりやすい「まとめ」をします。
- ◇ 授業において、詳しく調べる、考えをまとめる、分かりやすく説明する、グループで話し合う、等の活動を行い、考える力を育成します。
- ◇ 自主学習コンテスト等を行い、自主学習の意欲化を図るとともに、授業とも関連させて内容が充実するように個別に指導します。

意識調査において全員が「はい」と答えた項目◎と、全員が「はい」または「どちらかと言えばはい」と答えた項目は以下の項目○です。

- ◎ 朝食を毎日食べていますか。
- ◎ ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか。
- 自分にはよいところがある。
- 友だちと話し合うとき、友だちの話や意見を最後まで聞いている。
- 友だちとの約束を守っている。

○ いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う。

元気の源となる朝食を、6年生全員が毎日きちんととっています。全員が気持ちよく朝のスタートをきっています。そして、全員が感じている最後までやり切った喜びは、一人一人の自己肯定感につながっています。



ノートを見せて自分の考えを説明する
4年算数研究授業 9月20日(水)

いじめについては、全員が「はい」と答えるようにしていかななくてはなりません。

また、普段のテレビやDVDを見たり聞いたりする時間〔約半数が2時間以上、4時間以上が2人〕、普段のコンピューターやゲーム機でのテレビゲームをする時間〔半数が1時間以上〕が多い傾向にあります。その反面、読書する時間〔約半数が



まず、ペアで考えを確かめ合う。
2年算数研究授業 9月20日(水)

普段読書をしていない〕がとても短いです。

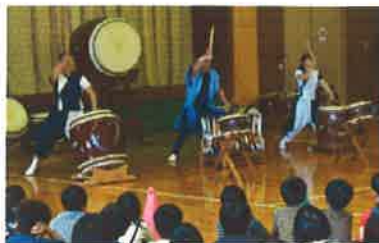
元気アップカードの取組を中心として、家庭学習の習慣化をめざします。



本物のもつ力 ～今福座 和太鼓公演～

文化庁・文化芸術による子どもの育成事業(芸術家学校派遣事業)で、今福座(今福さん、末長さん、堂本さん)の和太鼓公演会を行いました。

本物のもつ力とは、こんなにも強く子どもたちの心をひき付けるのだなと改めて思いました。かく言う私も心の底から感動しました。



強く優しい太鼓の震え、速く楽しい太鼓の音は、子どもたちの心を動かしました。笛の音に耳を澄

まし、音のない中の踊りに目を凝らしました。

「どうぞ心を動かしてください。」と言われた今福さんの言葉通りの、あっという間、感動の1時間30分でした。

和太鼓のすばらしさを体いっぱい、そして心いっぱい感じた公演会になりました。



メディア宣言をしよう！！ ～9月26日 すこやか委員会～

9月26日(火)、すこやか委員会では、PTA生活部によるメディアと睡眠に関する保護者アンケートの結果発表があり、その後『スマホ時代のあなたの未来～電子メディアに！どっぷりつかっていない？』と題しての講演会がありました。PTA主催により、島根の子どもとメディアを考える会代表 伊藤紀子先生による全校の子ども



たちへの授業の形で講演をしていただきました。

「今日のお話の後、メディアに対してどう付き合っていくのかを自分で考え、自分のめあてとしてお家の人に『メディア宣言』しよう！」と宿題が出されました。

メディア宣言があり、今でもきちんと取り組んでいるでしょうか。1ヵ月が経ち、もう一度子どもたちと確認してほしいと考えています。

講演後、伊藤先生から家庭で大切にしてほしい3つのポイントをお聞きしました。

- ① メディアのルール決めにおいて大切なのは、メディアに接する**場所を決める**こと。家族が集まる**リビング(居間)**がよい。※リビングでの家庭学習も効果が高いと言われています。

- ② **親が手本を示す**こと。食事中にメールやラインの返事を返さない。携帯の置き場所を決めること等。
- ③ **子どもとのスキンシップ**を大切にする。10秒ハグをする。話をしながら背中をさする等。

子どもたちには、生まれた時からインターネットがあります。そして、スマホが普及しています。これは、今の大人との決定的な違いです。メディアは生活に欠かせないものであり、便利で生活を豊かにしてくれるものです。

だからこそ、主体的にメディアと関わる力は今の子どもたちにとってとても大切な力であると考えます。



講師 伊藤紀子先生

● ● ありがとうございます ● ●

- 大仁地区更生保護女性会より「愛の図書」募金の浄財をいただきました。読書活動の推進に活用させていただきます。
- 将棋クラブの地域講師である比企勝久様に、将棋セットをいただきました。将棋クラブで大切に使用させていただきます。

11月 行事予定



- 7(火) 計算会
ケアセンターきすき訪問 4年
- 9(木) スクールカウンセラー勤務日
- 10(金) 集金日
- 11(土) 学習発表会(振替休業日は24日)
- 12(日) 斐伊ふるさと祭り
※ 3年生舞台発表 10:20 予定
- 13(月) 走ろう週間
- 15(水) 午前中授業(市教育研究大会のため)
- 16(木) ふれあい交流会 3年 お話タイム
- 17(金) 全校朝礼 就学時健康診断
- 20(月) お話タイム
- 21(火) 書取会 お話タイム
- 22(水) お話タイム
- 24(金) 振替休業日
- 27(月) 読書週間 お話タイム
- 28(火) 個人面談
- 29(水) 個人面談
- 30(木) 個人面談



10/13 市ミニバス大会
「自分からシュートをするこ
と」をめあてにがんばりまし
た。ナイスゲーム！！



ひいの子



心の金メダルを 目指して

先日、参加した研究大会で、有森裕子さんの講演『心の金メダルをめざして』を聞きました。有森さんは、1992年バルセロナ五輪女子マラソンで銀メダル、1996年アトランタ五輪女子マラソンで銅メダルを獲得したマラソン選手です。アトランタ五輪ゴール後の『初めて自分で自分をほめたい』と言った言葉は、あまりにも有名です。

そんな有森さんの小・中・高校時代をふり返ってのお話でした。

有森さんは、生まれながらにして股関節脱臼でした。すぐに手術したのですが、小学校時代は小さな段差でも引っかかって転ぶことが多く、けがが絶えなかったそうです。走れない、開脚ができない生活でした。優秀な兄と比較され、「どうせ自分なんて。どうせ何をやっても。」が口癖で、クラスでも存在感を感じませんでした。でも、そんな有森さんに、いつも声をかけてくれる先生がいます。担任でもない安藤先生です。安藤先生は、「今日だめでも、明日がんばればえーがな。」といつも声をかけます。

5年生から、クラブ活動で安藤先生の陸上クラブに入ります。上手にはなれませんが、一生懸命がんばる。一生懸命がんばると、楽しくなる。そして、みんなが応援してくれる。応援してもらうと、力が出る。そのつながりを実感します。

卒業する時、安藤先生に「有(あり)ちゃん、お前、えーもん見つけたなあ。おまえはおまえのままでいいんじや。人と違ってえーんじや。おまえは、ようがんばる。これから何でもえーけん、一個探せ。そして形に残せ。」と諭されます。

中学校に入ります。でも何を形にするのか、分かりません。そんな中、校内運動会で誰もが出たがらない800m競争に3年連続立候補し、3年連続優勝します。それが、有森さんの残した形だっ

たのです。

就実高校に入り、陸上部に入部を希望するも、素人ランナーは不要と監督に言われます。けれど、入部をあきらめず、一か月後に入部を認めさせます。3年間の高校時代に陸上競技で目立った結果は残していないものの全国都道府県対抗駅伝に、第1回から第3回まで補欠で登録された記録が残っています。これが高校で残した有森さんの形です。

卒業時、監督から「有ちゃん、今はしんぼうせい。粘り倒せ。あきらめんでがんばると、必ず落ちてくる者がおる。またあきらめんでがんばると、落ちてくる者がおる。そこを丁寧に拾うんじや。すると少しずつ前に出ていける。」と言葉を贈られます。

その後、リクルート社に入社し、陸上部にマネージャー兼選手で半ば押しかけのような形で入部します。そして、小出監督のもと、オリンピックで大きな輝かしい形を残します。

あきらめない。粘り強くやり抜く。有森さんは自分のえーもん(よさ)を見つけ、それを支えに一心にやり抜いてきました。だからこそ、アトランタオリンピックでの銅メダルという大きな形(成果)を成し遂げたとき、『自分で自分をほめてあげたい』という言葉が自然と心の底から生まれたのだと強く感じました。

「好きなだけで、できるんだよ。」そんなことは、とんでもない。好きか嫌いかは、何の意味もない。どっちにしても、やるべきことはやらないといけない。そこからいろんな可能性が引き出される。やり抜くことで、自分の欠点が見つかった。そして、自分のよさを見つけれられた。

有森さんの言葉が、その生き様とともに強く心に響きました。

**伝える力をきたえました
11/11(土) 学習発表会**

11月11日(土)、たくさんの保護者、地域の

皆様をお迎えして、学習発表会を行いました。学習発表会でめざす子どもの姿を、

- 大きな声で、大きな動作で伝えようとする姿
- 自分から動き、進んで助け合う姿
- 元気に、最後までやり抜く姿

と捉え、どの学年も教員と子どもたちが一体となって取り組みました。

たくさんの人に見られる緊張感の中、練習したことを精一杯に発揮しようと力を込めて踏ん張って、堂々と発表しました。

伝える楽しさ、伝わったうれしさは、達成感や充実感とともに大きな自信になりました。伝える力を鍛え、めざす子どもの姿をたくさん見せた子どもたちでした。

がんばったこととおもしろかったこと

1年 板垣 祐飛

きょう、学しゅうはっぴょうかいがありました。一年生は、おむすびころりんをしました。ダンスをほくはがんばりました。

ほくはねすみやくでした。ちゅびちゅびすずめをなんかいもれんしゅうして、ほんばんでちゅびちゅびすずめをがんばりました。はずかしがらないで、しせいと大きなこえもできました。

四年生のむしたちのうんどうかいが、おもしろかったです。はちがひとをさそうとしたけど、かえるがでてきておもしろかったです。はちがでてきたけど、人がはちをたすけようとしたので、そこがすごかったです。六年生のスマイル、みんながえがおですごせるように、すごかったです。

三年生の
かさのきもちもじょうずでした。ダンスがじょうずで、びっくりしました。



どきどきした学習発表会

3年 深田 絢音

わたしたち3年生は、かさの気持ちをやりまし

た。やる前、とつてもどきどきしました。1年生、2年生とやって、とうとう3年生になりました。

わたしは、ビニールがさ役です。ビニールがさが出る番です。ビニールがさはわたし以外に、りりあさん、糸川ゆうとさん、りょうがさん、わたしを合わせて4人です。

わたしのさいしょにしゃべる言葉は、「そう。ここで問題です。第一問。」です。ちょっとどきどきしたけど、いがいとはずかしくなかったです。



「はなち、ぶーの大丈夫。」と言ったら、みんながわらってくれてすごくう

れしかったです。本当は、わらいがとれなかったらどうしようかと思っていました。それがせいこうしたので、とてもよかったです。

おどりではひじをのぼすことに気をつけたり、せりふをゆっくり言うことに気をつけたりしました。ほかにも気をつけるところがいっぱいあって、すごくこまったけど、本番にはちゃんとできたと思います。ダンスも歌に合わせなくてはならなかったので、それもたいへんでした。でも、せいこうして、とってもうれしかったです。

わたしが一番おもしろかった学年は、2年生の斐伊の町たんけんたいです。来年は、4年です。もっともっとがんばっていきたいです。

伝えることができた

6年 錦織 胡海

私達の番がきました。少し、どきどきしました。ステージの幕が開き、前を向くとすごい人でした。きちんとまちがえずに、大きな声で言えるか心配になりました。

でも、大きく息を吸って、がんばって言いました。そしたら、きちんと言えました。心の中で、少しほっとしました。次の番もがんばろうと思いました。

私の番になりました。どきどきしたけど、がんばりました。少しまちがえたけど、きちんと大きな声で言えました。最後のセリフも言え、歌もみ



んなと歌いました。
劇を通して、吉川さん、勝田さん、山本さんのお話を全校のみんな、先生方、お家の人や地域の方に伝えら

れてよかったと思いました。三人の方にお話ししていただいたお話をこれからも生かして、もう二度と戦争が起きないようにしていきたいです。私達のできるほんの小さなことでも、平和につながっている大切なことだと気づきました。

この学習発表会で、私達は戦争についてみんなにつたえられてよかったです。小学校生活最後の学習発表会で、とてもいい発表ができました。

● ● 受賞 おめでとう

がんばりました ● ●

県硬筆書写コンクール



- | | | | |
|----|----------|-------|-------|
| 金賞 | 6年 多根名月葵 | 矢田貝南菜 | |
| 銀賞 | 1年 足立麗衣 | | |
| | 2年 足野 楓 | 伊藤綺希 | 亀尾美月 |
| | | 陶山杏織 | |
| | 3年 河角海輝 | 高橋りあ | |
| | 4年 佐々木優太 | 佐藤来歩 | 多根百々星 |
| | | 原 美月 | 藤原百花 |
| | 5年 荒木優菜 | 奥井優子 | 森 聡太 |
| 銅賞 | 1年 板垣祐飛 | 今岡晴也 | 加納晴陽 |
| | | 佐伯直柔 | 佐々木亮祐 |
| | | 村松 匠 | 森山梨聖 |
| | 2年 安部陽菜実 | 安部未来 | 石原寧々 |
| | | 和泉希明 | 角井莉奈 |
| | | 上野城慶汰 | 法橋良来 |
| | 3年 安部きりあ | 糸川優人 | 亀山真弓 |
| | | 坂田結菜 | 須山恵太 |
| | | 山本あおい | |
| | 4年 亀山佳稟 | 河角樹那 | 中井涼葉 |
| | | 橋本優羅 | 細木勇希 |
| | 5年 安部萌々夏 | 安部琉生 | 内田寛栄 |
| | | 勝平万尋 | 河角乃々葉 |
| | | 高橋成維 | 福島星奈 |
| | | | 松尾凉杏 |
| | 6年 伊藤真稀 | 伊藤誠斗 | 佐藤彪大 |
| | | 曾田陸都 | 錦織胡海 |
| | | 藤原有希 | 藤原琴葉 |

市科学作品展

特選

- 2年 松島虎之介 せんたく物のかわき方
1年 松島妃希 (共同研究)

- 3年 山本あおい マシジミのけんきゅう



入選

- 4年 村松佳奈 月の研究
5年 奥井優子 さわって楽しいスライム作りの研究
5年 高橋成維 米をたくのに適している燃料の研究
5年 中島美月 外灯に集まる虫の研究
5年 松尾凉杏 カビが生えやすい調味料の研究
6年 伊藤誠斗 外灯に集まる虫
6年 錦織胡海 コップを逆さにしても水がこぼれないのはなぜか？
6年 藤原琴葉 りんごの変色

税の絵はがきコンクール



特選

- 6年 多根名月葵 錦織胡海

※ 市読書感想文コンクール結果は、紙面の都合上、12月号にてお知らせします。

● ● ありがとうございます ● ●

ミシンの使い方は、5年生家庭科の2学期で指導します。ミシンの仕組みや使い方の基本について

では、全体で学習します。その後、エプロン作りを通して、ミシンの使い方に慣れさせます。

初めてミシンをさわる子どもたちが多く、使い

方の個人差も大きいです。教員だけでは、指導が



行き届かず、子どもたちに待ってもらうことがよくあります。

そこで、斐伊小学校では、毎年たくさんのミシン講師の先生に助けてもらっています。ていねいに分かりやすく教えてくださいます。だから、5年生の子どもたちはミシンを使ってものを作ることが楽しくなってきます。家庭でミシンを使って、プレゼントを作ろうとする子どもたちもいます。

大変お世話になりました。ありがとうございました。

- | | | |
|--------|--------|--------|
| 秋山悦子様 | 安部百合子様 | 稲田治子様 |
| 佐藤千寿様 | 佐藤富江様 | 高橋恵美子様 |
| 田部優理子様 | 橋本一枝様 | 深田米子様 |
| 藤原貞子様 | 松尾千恵子様 | |

10月28日(土)に、シルバー人材センター木次地区山里ボランティアの皆様と雲南市議会議員 佐藤隆司様に玄関前を中心に校舎周辺の草刈りと樹木の剪定をしていただきました。

当日は台風22号接近による小雨でしたが、午前中、2tトラック5台分・軽トラック3台分の除草と選定をしていただきました。おかげで、すばらしくきれいになりました。

30日(月)の朝、見通しがよくとてもすっきりとした校門周辺に、登校してきた子どもたちはびっくりしていました。



本当にありがとうございました。

- | | | |
|--------|-------|--------|
| 小林喜好様 | 木村康忠様 | 安部百合子様 |
| 景山秋義様 | 大坂 潔様 | 法橋宗一様 |
| 岡田美恵子様 | 福岡正徳様 | 岡田幸夫様 |
| 小村時夫様 | 細木由延様 | 加本孝之様 |
| 高尾清子様 | 江隅安男様 | 岡田正子様 |
| 西村幸夫様 | | |

11月13日(月)に、1・2年生でやきいも会を行いました。放射冷却のため、朝方はとても寒くなりましたが、やきいも会の時は太陽も上が



ってぼかぼか陽気になり、とても気持ちのよいやきいも会になりました。

今年は、苗を植えた後、猪に

掘り返されたため、大きさが小さく、収穫量も少なかったのが残念でした。ですが、その分残った苗を植え直し、一生懸命に世話をしたおかげで、甘くてとてもおいしいやきいもになりました。

早朝よりおでかけいただき、すくもの火加減をみてくださった皆様には、大変お世話になりました。ありがとうございました。

- | | | |
|-------|-------|-------|
| 足野隆二様 | 大阪 進様 | 加本孝之様 |
| 小林喜好様 | 高橋 一様 | 松本初男様 |
| 渡部昭義様 | | |



12月 行事予定

- 1(金) 個人面談 集金日
- 4(月) お話の会(ストーリーテリング) 縄跳び週間 ぼっかぼか週間
- 5(火) 個人面談 12月計算会
- 6(水) スクールカウンセラー勤務日 クラブ 研究授業◎1年
- 7(木) 第2回学校評議員会 研究授業◎6年 「いかのおすし」横断幕贈呈式
- 8(金) 全校集会
- 12(火) 県学力調査 感謝会給食 大掃除週間
- 13(水) 12月書取会
- 14(木) お話の会(ストーリーテリング)
- 15(金) 地区児童会◎
- 18(月) お弁当の日 読書週間
- 20(水) クラブ
- 22(金) 給食最終日
- 25(月) 終業式 大掃除
- 26(火) 冬季休業日開始

1月

- 7(日) 冬季休業日終了
- 9(火) 3学期始業式
- 10(水) 給食開始

